

**製品名: GAP-43 (リン酸化 Ser41) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab04722**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	GAP43
別名	GAP43; Neuromodulin; Axonal membrane protein GAP-43; Growth-associated protein 43; Neural phosphoprotein B-50; pp46
遺伝子 ID	2596.0
SwissProt ID	P17677
免疫原	抗血清は、ヒト GAP43 の Ser41 リン酸化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 8-57

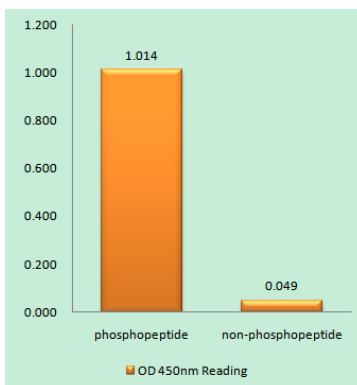
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、発生および軸索再生過程における神経細胞の成長円錐において高レベルで発現することから、「成長」または「可塑性」タンパク質と呼ばれています。このタンパク質は、神経系における効果的な再生反応の重要な構成要素と考えられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2008年7月]、機能: このタンパク質は神経成長に関連しています。これは、伸長する軸索の先端を形成する運動性「成長円錐」の主要構成要素です。、オンライン情報:Gap-43 エントリ,PTM:タンパク質キナーゼ C によるこのタンパク質のリン酸化は、特定の形態のシナプス可塑性と特異的に相関しています。、類似性:ニューロモジュリンファミリーに属します。、類似性:1つのIQドメインを含みます。、細胞内局在:成長円錐とシナプス細胞膜の細胞質表面。、サブユニット:Ca(2+)が存在する場合よりも、Ca(2+)が存在しない場合に、カルモジュリンとより高い親和性で結合します。、

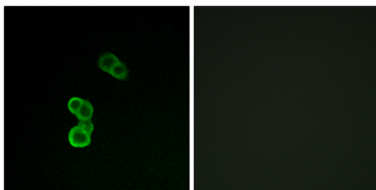
## 研究分野

神経科学

## 画像データ



GAP43 (リン酸化 Ser41) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定 (リン酸化 ELISA)



GAP43 (リン酸化 Ser41) 抗体を用いた MCF-7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。